症状があり医療機関に受診したが COVID-19 と診断されなかった場合の書き方の例①

COVID-19 に関する経過記録

		‡	服告日時((提出するE	引) 令和	年	月	В
学群、学類、学	科/学年							
学籍番号			氏 名					
連絡先								
日中連絡がとれる電話番号								
事の発端から大学に登校再開するまでの経過(相談内容のメモやメール等でのやりとり)を記録してください。								
月日	連絡先につい	17	経過(連絡内容、自分の行動や症状等)					
	*\\+\\D\\—\CD	10-1						

※連絡手段、相手の所属 と氏名を記載すること 3月14日~ 14 日だるさあり。熱は 37.2 度。15 日だるさが続く。熱は 16 ⊟ 37.3 度。16 日強いだるさを感じる。熱は37.5 度。 3月16日 現在までの体調の経過及びここ2週間の行動歴を報告し、指示を 宮城県健康電話相談窓口 13 時 (コールセンター) 〇〇 仰ぐ。コールセンターからは「現在の症状及び感染者と接触して さんへ電話をかける いる可能性が低い状況から、現時点で帰国者接触者外来において 診察を受ける必要はない。かかりつけの医療機関に電話した上で 受診すること。」と指示を受ける。 これまでの経過を報告する。学生支援 G からは「コロナウイル 3月16日 宮城大学学牛支援 G ヘメ ス相談窓口にも情報を共有する。窓口からの連絡を待ち、指示を 13時30分 ールを送る 仰ぐこと。」と指示を受ける。 3月16日 コロナウイルス相談窓口 コールセンターの指示通りとするよう指示を受ける。 14 時 からメールを受ける 3月16日 〇〇病院を受診 現状を電話連絡した上で受診。風邪と診断され「風邪薬を内服し 15 時 様子をみること。症状が消失したら登校を再開すること。内服し ても症状が改善しない場合は電話すること。」と指示を受ける。 受診後から内服開始。 3月16日 コロナウイルス相談窓口 受診経過を報告。「医師の指示通りとすること。毎日体調確認と 16 時 体温測定を行うこと。体調が悪化した時はまた連絡すること。」 ヘメールを送る と指示を受ける。 3月17日 昨日から内服を継続中。熱がさがり(36.6度)だるさが改善した。 4月1日 大学へ登校 17日から体調は悪化せず、現在体調良好で症状はないため、大 学へ登校。本書類、学校感染症罹患届、体温測定記録を提出した。